

ユーザ オプション Web ページの使用

Cisco Unified IP Phone は、社内のパーソナル コンピュータなど、他のネットワーク デバイスと情報を共有することのできるネットワーク デバイスです。コンピュータを使用して Cisco Unified CM ユーザ オプション Web ページにログインできます。このページから、Cisco Unified IP Phone の機能、設定、およびサービスを制御できます。たとえば、[ユーザ オプション (User Options)] Web ページからスピード ダイアル ボタンを設定できます。

ユーザ オプション Web ページへのアクセス

この項では、ログイン方法と電話機デバイスの選択方法について説明します。

目的	必要な操作
ユーザ オプション Web ページにログインする	1. ユーザ オプションの URL、ユーザ ID、およびデフォルトのパスワードをシステム管理者から入手します。 2. コンピュータで Web ブラウザを起動し、URL を入力してログインします。 3. セキュリティ設定を受け入れるように求められた場合は、[はい (Yes)] または [証明書のインストール (Install Certificate)] をクリックします。 Cisco Unified CM ユーザ オプションのメイン Web ページが表示されます。このページで [ユーザ オプション (User Options)] を選択すると、ユーザ設定、ディレクトリ機能、個人アドレス帳、およびファスト ダイアルにアクセスできます。 または、電話機固有のオプションにアクセスするには、デバイスを選択します (次を参照)。
ログイン後にデバイスを選択する	1. ユーザ オプション Web ページにログインした後に、[ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 [デバイス設定 (Device Configuration)] ページが表示されます。 2. 複数のデバイスを割り当てられている場合は、適切なデバイス (電話機のモデル、エクステンション モビリティ プロファイル、またはリモート接続先プロファイル) を [名前 (Name)] ドロップダウン メニューから選択します。 (注) [デバイス設定 (Device Configuration)] ページの最上部に表示される ツールバー ボタンは、選択したデバイスの種類によって異なります。

目的	必要な操作
ログイン後に設定オプションを選択する	1. ユーザ オプション Web ページにログインした後、[ユーザ オプション (User Options)] を選択して、ユーザ設定、ディレクトリ、個人アドレス帳、ファスト ダイアル、およびモビリティ設定にアクセスします。 2. 他のページから [デバイス設定 (Device Configuration)] ページに戻るには、[ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。

Web での機能およびサービスの設定

この項の各トピックでは、ログイン後にユーザ オプション Web ページから機能とサービスを設定する方法について説明します。「[ユーザ オプション Web ページへのアクセス](#)」(P.79)を参照してください。

Web でのパーソナル ディレクトリの使用方法

コンピュータでアクセスできるパーソナル ディレクトリ機能セットは、次のもので構成されています。

- Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳)
- ファスト ダイアル
- Cisco Unified CM Address Book Synchronizer



(注) PAB およびファスト ダイアルには、電話機からもアクセスできます。「[電話機でのパーソナル ディレクトリの使用方法](#)」(P.74)を参照してください。

Web での個人アドレス帳の使用方法

この項では、ユーザ オプション Web ページから PAB を使用方法について説明します。

目的	ログイン後に必要な操作
新規 PAB エントリを追加する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [個人アドレス帳 (Personal Address Book)] を選択します。 2. [新規追加 (Add New)] をクリックします。 3. エントリの情報を入力し、[保存 (Save)] をクリックします。

目的	ログイン後に必要な操作
回線ボタンを PAB に割り当てる	(注) 回線ボタンを PAB に割り当てるには、電話機でサービスが表示されるようにシステム管理者が事前に設定する必要があります。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。 1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [サービス URL (Service URL)] をクリックします。 3. [ボタン (Button)] ドロップダウン リスト ボックスで [個人アドレス帳 (Personal Address Book)] サービスを選択します。 4. ボタンの電話機ラベルを入力し、[保存 (Save)] をクリックします。 5. 電話機の設定を更新するため、[リセット (Reset)] をクリックしてから [リスタート (Restart)] をクリックします。 回線ボタンを押して PAB コードにアクセスできるようになります。
PAB エントリを検索する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [個人アドレス帳 (Personal Address Book)] を選択します。 2. 検索情報を指定し、[検索 (Find)] をクリックします。
PAB エントリを編集する	1. PAB エントリを検索します。 2. 名前またはニックネームをクリックします。 3. エントリを必要に応じて編集し、[保存 (Save)] をクリックします。
PAB エントリを削除する	1. PAB エントリを検索します。 2. 1 つまたは複数のエントリを選択し、[選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。

Web でのファスト ダイアルの設定

この項では、ユーザ オプション Web ページからファスト ダイアルを割り当てる方法について説明します。

目的	ログイン後に必要な操作
PAB エントリにファスト ダイアル コードを割り当てる	1. PAB エントリを作成します。「Web での個人アドレス帳の使用方法」(P.80)を参照してください。 2. [ユーザ オプション (User Options)] > [ファスト ダイアル (Fast Dials)] を選択します。 3. [新規追加 (Add New)] をクリックします。 4. 適切な PAB エントリを検索するには、[検索オプション (Search Options)] 領域を使用します。 5. [検索結果 (Search Results)] 領域で電話番号をクリックします。 6. 必要に応じて、ファスト ダイアル コードを変更し、[保存 (Save)] をクリックします。
ファスト ダイアル コードを電話番号に割り当てる (PAB エントリを使用しない場合)	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [ファスト ダイアル (Fast Dials)] を選択します。 2. [新規追加 (Add New)] をクリックします。 3. 必要に応じて、ファスト ダイアル コードを変更します。 4. 電話番号を入力し、[保存 (Save)] をクリックします。
回線ボタンをファスト ダイアルに割り当てる	(注) 回線ボタンをファスト ダイアルに割り当てるには、電話機でサービスが表示されるようにシステム管理者が事前に設定する必要があります。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。 1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [サービス URL (Service URL)] をクリックします。 3. [ボタン (Button)] ドロップダウン リスト ボックスで [ファスト ダイアル (Fast Dial)] サービスを選択します。 4. ボタンの電話機ラベルを入力し、[保存 (Save)] をクリックします。 5. 電話機の設定を更新するため、[リセット (Reset)] をクリックしてから [リスタート (Restart)] をクリックします。 回線ボタンを押してファスト ダイアル コードにアクセスできるようになります。

目的	ログイン後に必要な操作
ファスト ダイアル エントリを検索する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [ファスト ダイアル (Fast Dials)] を選択します。 2. 検索情報を指定し、[検索 (Find)] をクリックします。
ファスト ダイアル電話番号を編集する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [ファスト ダイアル (Fast Dials)] を選択します。 2. 編集するファスト ダイアル エントリを検索します。 3. エントリのコンポーネントをクリックします。 4. 電話番号を変更し、[保存 (Save)] をクリックします。
ファスト ダイアル エントリを削除する	1. ファスト ダイアルを検索します。 2. 1 つまたは複数のエントリを選択し、[選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。

ヒント

- 最大 500 個のファスト ダイアルおよび PAB のエントリを作成できます。
- PAB エントリを使用しなくても、新規のファスト ダイアル エントリを作成できます。これらのファスト ダイアル エントリには、ユーザ オプション Web ページでは、「raw」というラベルが付付けられます。設定可能なテキスト ラベルは表示されません。

アドレス帳同期ツールの使用方法

Address Book Synchronization Tool (TABSynch; アドレス帳同期ツール) を使用して、既存の Microsoft Windows アドレス帳を（適切な場合は）PAB と同期できます。それによって、Cisco Unified IP Phone およびユーザ オプション Web ページで、Microsoft Windows アドレス帳のエントリにアクセスできるようになります。システム管理者は、TABSynch へのアクセスおよび使用方法の詳細な説明を提供できます。

Web でのスピード ダイアルの設定

設定に応じて、電話機で、複数のスピード ダイアル機能をサポートできます。

- スピード ダイアル ボタン
- 短縮ダイアル
- ファスト ダイアル



(注) スピードダイヤル機能の使用方法については、「[スピードダイヤル](#)」(P.43)を参照してください。

目的	ログイン後に必要な操作
スピードダイヤルボタンを設定する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [名前 (Name)] メニューで電話機を選択し、[スピードダイヤル (Speed Dials)] をクリックします。 3. 電話機のスピードダイヤル (プログラマブル) ボタンの番号とラベルを入力し、[保存 (Save)] をクリックします。 (注) 電話機では ASCII ラベル フィールドが使用されます。
短縮ダイヤルを設定する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [名前 (Name)] メニューで電話機を選択し、[スピードダイヤル (Speed Dials)] をクリックします。 3. 短縮コードの番号とラベルを入力します。 4. [保存 (Save)] をクリックします。
ファストダイヤルを設定する	「Web でのファストダイヤルの設定」 (P.82) を参照してください。 ファストダイヤルは、電話機からも設定できます。「電話機でのパーソナルディレクトリの使用方法」 (P.74) を参照してください。

Web での電話機サービスの設定

電話機サービスには、特別な電話機機能、ネットワーク データ、および Web ベースの情報（株式相場、映画情報など）が含まれます。電話機サービスにアクセスする前に、まず電話機サービスに登録する必要があります。

目的	ログイン後に必要な操作
サービスに登録する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [名前 (Name)] メニューで電話機を選択し、[電話サービス (Phone Services)] をクリックします。 3. [新規追加 (Add New)] をクリックします。 4. ドロップダウン リストからサービスを選択し、[次へ (Next)] をクリックします。 5. 可能な場合はサービス ラベルを変更したり追加のサービス情報を入力したりします (オプション)。 6. [保存 (Save)] をクリックします。
サービスを検索する	1. デバイスを選択します。 2. [電話サービス (Phone Services)] をクリックします。 3. [検索 (Find)] をクリックします。
サービスを変更または解除する	1. サービスを検索します。 2. 1 つまたは複数のエントリを選択します。 3. [選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。
サービス名を変更する	1. サービスを検索します。 2. サービス名をクリックします。 3. 情報を変更し、[保存 (Save)] をクリックします。

目的	ログイン後に必要な操作
使用可能なプログラマブル電話機ボタン  にサービスを追加する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [名前 (Name)] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [サービス URL (Service URL)] をクリックします。 (注) このオプションが表示されない場合は、電話機のサービス URL ボタンの設定をシステム管理者に依頼してください。 4. [ボタン サービス (Button Service)] ドロップダウン リストからサービスを選択します。 5. サービスの名前を変更する場合は、ラベル フィールドを編集し、[保存 (Save)] をクリックします。 (注) 電話機が、2 バイト文字セットをサポートしていない場合、ASCII ラベル フィールドが使用されます。 6. [保存 (Save)] をクリックします。 7. [リセット (Reset)] をクリックして、電話機をリセットします (新しいボタン ラベルを電話機に表示するために必要です)。
電話機からサービスにアクセスする	設定されているサービスが 1 つだけの場合、そのサービスがデフォルトで開かれます。 設定されているサービスが複数の場合、スクリーンのメニューからサービスを選択します。 次のいずれかのボタンを使用してサービスを選択します。 電話機のプログラマブル ボタン :  () > [サービス (Services)] 機能ボタン :  メッセージ  サービス  ディレクトリ (注) 電話機で利用できるサービスは、電話機のシステム設定および登録したサービスによって異なります。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

Web でのユーザ設定の制御

ユーザ設定には、パスワード、PIN、および言語（ロケール）の設定が含まれます。

目的	ログイン後に必要な操作
パスワードを変更する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [ユーザ設定 (User Settings)] を選択します。 2. [ブラウザのパスワード (Browser Password)] 領域に情報を入力し、[保存 (Save)] をクリックします。
PIN を変更する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [ユーザ設定 (User Settings)] を選択します。 2. [電話の PIN (Phone PIN)] 領域に情報を入力し、[保存 (Save)] をクリックします。
ユーザ オプション Web ページの言語（ロケール）を変更する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [ユーザ設定 (User Settings)] を選択します。 2. [ユーザ ロケール (User Locale)] 領域で [ロケール (Locale)] ドロップダウン リストから項目を選択し、[保存 (Save)] をクリックします。
電話スクリーンの言語（ロケール）を変更する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [ユーザ設定 (User Settings)] を選択します。 2. [ユーザ ロケール (User Locale)] リストから項目を選択し、[保存 (Save)] をクリックします。

ヒント

PIN およびパスワードを使用すると、さまざまな機能やサービスにアクセスできます。たとえば、PIN は、電話機で Cisco エクステンション モビリティまたはパーソナル ディレクトリにログインするために使用します。パスワードは、パーソナル コンピュータでユーザ オプション Web ページおよび Cisco WebDialer にログインするために使用します。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

Web での回線設定の制御

回線の設定は、電話機の特定の電話回線（電話番号）に影響します。回線の設定には、コール転送、ボイス メッセージのインジケータ、呼出音のパターン、回線ラベルなどが含まれます。

次のような他の回線の設定値は、電話機で直接設定できます。

- プライマリ電話回線のコール転送を設定する：「別の電話番号へのコールの転送」(P.34) を参照してください。

- 呼出音、表示、およびその他の電話機モデルに固有の設定を変更する：「[電話機の設定の変更方法](#)」(P.65) を参照してください。

目的	ログイン後に必要な操作
回線ごとのコール転送を設定する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [名前 (Name)] メニューで電話機を選択し、[回線の設定 (Line Settings)] をクリックします。 3. 電話機に複数の電話番号 (回線) が割り当てられている場合は、[回線 (Line)] ドロップダウン メニューから回線を選択します。 4. [着信コールの転送 (Incoming Call Forwarding)] 領域で、コール転送設定を選択して、さまざまな条件を設定し、[保存 (Save)] をクリックします。
回線ごとにボイス メッセージのインジケータ (ランプ) の設定を変更する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [名前 (Name)] メニューで電話機を選択し、[回線の設定 (Line Settings)] をクリックします。 3. 電話機に複数の電話番号 (回線) が割り当てられている場合は、[回線 (Line)] ドロップダウン メニューから回線を選択します。 4. [メッセージ受信ランプ (Message Waiting Lamp)] 領域で、さまざまな設定から選択し、[保存 (Save)] をクリックします。 (注) 通常、デフォルトのメッセージ受信設定の場合、電話機で受話器のライト ストリップのランプが赤色に点灯することにより、新しいボイス メッセージがあることを示します。
回線ごとにオーディオ ボイス メッセージ インジケータの設定を変更する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [名前 (Name)] メニューで電話機を選択し、[回線の設定 (Line Settings)] をクリックします。 3. 電話機に複数の電話番号 (回線) が割り当てられている場合は、[回線 (Line)] ドロップダウン メニューから回線を選択します。 4. [オーディオ メッセージ受信インジケータ (Audible Message Waiting Indicator)] 領域で、さまざまな設定から選択し、[保存 (Save)] をクリックします。 (注) 通常、デフォルトのメッセージ受信設定では、電話機でハンドセットのライト ストリップの赤いランプが点灯することにより、新しいボイス メッセージがあることを示します。

目的	ログイン後に必要な操作
電話スクリーンに表示される回線テキスト ラベルを変更または作成する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [デバイス (Device)] を選択します。 2. [名前 (Name)] メニューで電話機を選択し、[回線の設定 (Line Settings)] をクリックします。 3. 電話機に複数の電話番号 (回線) が割り当てられている場合は、[回線 (Line)] ドロップダウン メニューから回線を選択します。 4. [回線のテキスト ラベル (Line Text Label)] 領域に、テキスト ラベルを入力し、[保存 (Save)] をクリックします (電話機が、2 バイト文字セットをサポートしていない場合、ASCII ラベル フィールドが使用されます)。

モバイル コネクト用の電話機とアクセス リストの設定

モバイル コネクトを使用する場合、デスクの電話機と同じ電話番号を使用してコールの発信や受信ができるよう、携帯電話や他の電話機を追加する必要があります。これらの電話機は、リモート接続先と呼ばれます。また、アクセス リストを定義して、特定の番号からのコールを携帯電話に送信することを制限したり許可したりできます。

目的	ログイン後に必要な操作
アクセス リストを作成する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [モビリティの設定 (Mobility Settings)] > [アクセス リスト (Access Lists)] を選択します。 2. [新規追加 (Add New)] をクリックします。 3. アクセス リストを識別する名前と説明 (オプション) を入力します。 4. 指定されたコールをアクセス リストで許可するかブロックするかを選択します。 5. [保存 (Save)] をクリックします。 6. [メンバの追加 (Add Member)] をクリックし、電話番号またはフィルタをリストに追加します。 7. [フィルタ マスク (Filter Mask)] ドロップダウン リストボックスからオプションを選択します。電話番号、制限付きの発信者 ID (使用不可) が表示されたコール、または匿名の発信者 ID (非通知) が表示されたコールをフィルタリングできます。 8. [フィルタ マスク (Filter Mask)] ドロップダウン リストボックスから電話番号を選択する場合、[DN マスク (DN Mask)] フィールドに電話番号またはフィルタを入力します。フィルタの定義には、次のワイルドカードが使用できます。 - X (大文字または小文字) : 数字 1 字に一致します。たとえば、408555123X は 4085551230 から 4085551239 までのすべての番号に一致します。 - !: 任意の桁の数字に一致します。たとえば、408! は 408 で始まるすべての番号に一致します。 - #: 完全一致する数字 1 字として使用します。 9. アクセス リストにこのメンバを追加するには、[保存 (Save)] をクリックします。 10. アクセス リストを保存するには、[保存 (Save)] をクリックします。

目的	ログイン後に必要な操作
新しいリモート接続先を追加する	1. [ユーザ オプション (User Options)] > [モビリティの設定 (Mobility Settings)] > [リモート接続先 (Remote Destinations)] を選択します。 2. [新規追加 (Add New)] をクリックします。 3. 次の情報を入力します。 – [名前 (Name)] : 携帯電話 (またはその他の電話) の名前を入力します。 – [接続先番号 (Destination Number)] : 携帯電話の番号を入力します。 4. ドロップダウン リストボックスからリモート接続先のプロファイルを選択します。リモート接続先のプロファイルには、作成するリモート接続先に適用する設定が含まれています。 5. [携帯電話 (Mobile Phone)] チェックボックスを選択します。デスクトップの電話機から発信されたコールをリモート接続先で受信できるようになります。 6. [モバイル コネクトの有効化 (Enable Mobile Connect)] チェックボックスを選択します。デスクトップの電話機と同時にリモート接続先でも呼出音が鳴るようになります。 7. [呼び出しスケジュール (Ring Schedule)] 領域で、次のいずれかのオプションを選択します。 – [すべての時間 (All the time)] : リモート接続先の呼び出しについて曜日や時間帯の制限を設けない場合にこのオプションを選択します。 – [以下に指定 (As specified below)] : 曜日や時間帯で呼び出しスケジュールを設定する場合は、このオプションを選択後、次の項目から選択します。 • リモート接続先を呼び出す曜日のチェックボックスをオンにします。 • 曜日ごとに [終日 (All Day)] を選択するか、ドロップダウン リストから開始時間と終了時間を選択します。 • ドロップダウン リストボックスからタイム ゾーンを選択します。 8. 次のいずれかの呼び出しオプションを選択し、[保存 (Save)] をクリックします。 – 常にこの接続先を呼び出す。 – 選択した許可アクセス リストに発信者が含まれる場合にのみ、この接続先を呼び出す。 – 選択したブロック アクセス リストに発信者が含まれる場合、この接続先を呼び出さない。 (呼び出しスケジュールのドロップダウン リスト ボックスには、作成したアクセス リストだけが表示されます)。

Cisco WebDialer の使用方法

Cisco WebDialer を使用すると、Web ブラウザで項目をクリックすることで、ディレクトリ連絡先へのコールを Cisco Unified IP Phone で発信できます。システム管理者は、この機能を設定する必要があります。

目的	必要な操作
ユーザ オプションディレクトリで WebDialer を使用する	1. ユーザ オプション Web ページにログインします。「ユーザ オプション Web ページへのアクセス」(P.79) を参照してください。 2. [ユーザ オプション (User Options)] > [ディレクトリ (Directory)] を選択し、同僚を検索します。 3. ダイヤルする番号をクリックします。 4. WebDialer を初めて使用する場合は、コールの開始ページで初期設定を行い、[ダイヤル (Dial)] をクリックします。これで電話機からコールが発信されます。 今後このページを表示しないようにする方法については、この表の最後の項目を参照してください。 5. コールを終了するには、[コールの終了 (Hangup)] をクリックするか、電話機から切断します。
別のオンライン社内ディレクトリ（ユーザのユーザ オプションディレクトリではないもの）で WebDialer を使用する	1. WebDialer が有効な社内ディレクトリにログインし、同僚を検索します。 2. ダイヤルする番号をクリックします。 3. プロンプトが表示されたら、ユーザ ID とパスワードを入力します。 4. WebDialer を初めて使用する場合は、コールの開始ページで初期設定を行い、[ダイヤル (Dial)] をクリックします。これで電話機からコールが発信されます。 今後このページを表示しないようにする方法については、この表の最後の項目を参照してください。 5. コールを終了するには、[コールの終了 (Hangup)] をクリックするか、電話機から切断します。
WebDialer からログアウトする	コールの開始ページまたはコールの終了ページのログアウト アイコンをクリックします。

目的	必要な操作
WebDialer の初期設定を設定、表示、または変更する	[コールの開始 (Make Call)] ページにアクセスします。WebDialer を初めて使用するときに、ダイヤルする番号をクリックした後で、このページが表示されます。このページには次のオプションがあります。 • [優先する言語 (Preferred language)] : WebDialer の設定およびプロンプトで使用する言語を指定します。 • [優先するデバイスを使用する (Use preferred device)] : WebDialer コールを発信するときに使用する Cisco Unified IP Phone (発信デバイス) およびディレクトリ番号 (コールに使用する回線) を特定します。 – 1 本の回線を持つ電話機を 1 台だけ使用している場合は、適切な電話機と回線が自動的に選択されます。それ以外の場合は、電話機と回線 (またはいずれか一方) を選択できます。 – 複数の電話機を使用している場合、デバイスの種類および MAC アドレスで指定します (電話機のホスト名を表示するには、 > [ネットワークの設定 (Network Configuration)] > [ホスト名 (Host Name)] を選択します)。 エクステンション モビリティ プロファイルがある場合は、コールに使用するデバイスのメニューでエクステンション モビリティ ログイン デバイスを選択できます。 • [コールの確認ダイアログを表示しない (Do not display call confirmation)] : 選択した場合、WebDialer がコールの開始ページを表示しないように要求されます。デフォルトでは、このページは、WebDialer が有効なオンライン ディレクトリの電話番号をクリックした後に表示されます。

